

★2020MGプレス杯大会要項

MGプレス杯（旧：松本平タウンカップ）

第18回ガールズエイト(U-12)サッカー長野県大会

大会要項（2020年9月12日版）

1. 主 旨

長野県内における女子サッカー選手の技術向上と健全な心身の育成を図り、広く女子サッカーの普及振興に寄与することを目的とする。
小学生女子の県大会を開催することで、U-15年代への継続を促し、長野県少女サッカーの普及育成発展を図る。
この大会は、フェアプレー賞の表彰対象の大会である。

2. 名 称

MGプレス杯 第18回ガールズエイト(U-12)サッカー長野県大会
※「松本平タウン情報」が「週刊まつもと」と合併し、2018年4月に「MGプレス」となるのに合わせ、従来の「松本平タウンカップ」から、「MGプレス杯」に大会名称を改めました。
「MG」は信濃毎日新聞松本本社の新社屋、「信毎メディアガーデン」の略称です。

3. 主 催

一般社団法人長野県サッカー協会

4. 共 催

MGプレス(旧:松本平タウン情報)

5. 協 賛

ホクト株式会社 各社協賛予定

6. 主 管

一般社団法人長野県サッカー協会 女子委員会

7. 日 程

- ・開催日
2020年(令和2年)10月10日(土)・11日(日)
- ・会場
U-12予選リーグ:10月10日(土) 松本市かりがね運動公園人工芝サッカー場
U-12決勝トーナメント:10月11日(日) 大町市サッカー場(天然芝2面)
- ・組合せ抽選
一般社団法人長野県サッカー協会女子委員会において責任抽選を行う。
- ・代表者会議
10月10日(土)に松本市かりがね運動公園フットサルコートで午前・午後各部実施する。
- ・開会式(U-12大会)
新型コロナウイルス感染予防対策に伴い午前の部と午後の部に分散するため実施しない。

8. 参加資格

- (1) 本協会に4種の種別で登録した選手であること。
- (2) 2008年4月1日までに生まれた女子選手であり、2020年9月23日(水)の参加申し込み登録選手変更期日までに、本協会に登録(追加登録も含む)されていること。
- (3) 外国籍選手:5名まで登録でき、出場出来ることとする。
- (4) 合同チームによる大会参加を、以下の条件により認める。
 - ①チームの選手は、それぞれ上記(1)および(2)を満たしていること。
 - ②合同チームとしての参加を一般社団法人長野県サッカー協会女子委員長が別途了承すること。
(別表にて紹介する各地域の女子U-12チームによる受け入れが可能(掛け持ち活動可能)な場合、4種(男子)チーム所属の女子選手が加わる形の合同をなるべく勧めるが、近隣地域の女子選手取りまとめによる合同チームも可とする)
- (5) 新型コロナウイルス感染予防対策として、チーム選手、スタッフ、帯同保護者の健康チェックがガイドラインに基づいて実施され、健康チェックリスト作成の上、両日とも提出すること。

9. 参加申込

- (1) 1チームあたり26名(役員6名、選手20名)を最大とする。参加申込した最大20名の選手の中から、各試合メンバー用紙提出時に選手最大16名を選出する。
- (2) 参加チームは、エントリー表(所定の用紙)に必要事項を入力の上、MGプレスに記載する**選手の集合写真、チーム紹介文(80字)と共に**下記アドレスに送信することで申込みを行う。
- (3) 申込締切日 2020年9月23日(水) 24:00
- (4) 申込先 大会事務局 (小林 雅範 TH7M-KBYS@asahi-net.or.jp)
- (5) 参加申込締切以降、選手の変更は大会第1日目の代表者会議まで可能とする。それ以降の変更は、新型コロナウイルス感染予防対策以外原則認めない。但し、役員及び審判員の変更は可能とする。

10. 参加料

10,000円~15,000円の見込み(仮:後日確定)
大会当日、大会本部にて徴収する。

4種男子主体のチームに所属している女子選手にはU-12卒業時でサッカーを止めないよう、
地域での将来的な女子サッカーとしての活動継続のためにもぜひ参加エントリーを勧めて下さい

★2020MGプレス杯運営要項

MG杯 第18回ガールズエイト(U-12)サッカー長野県大会

運 営 要 項

1. 大会形式

- (1) 1日目に出場チームでリーグ戦(4ブロック)を行い、それぞれのグループの上位2チームにより2日目にトーナメント戦を行う。今年度は下位チームのフレンドリーマッチは行わない。(現時点で12チームの参加を予定しており、チーム数に変更のある場合、ブロック数や上位トーナメントへの進出方法についてはこの限りではない)

2. 競技規則

- (1) 大会実施年度の(公財)日本サッカー協会制定の「8人制サッカー競技規則」による。

3. 競技会規定

以下の項目については本大会の規定を定める。

- (1) 競技のフィールド
フィールド表面は平坦で常緑な天然芝若しくは人工芝であり、ピッチサイズは原則68m×50mであること。
- (2) ボール
試合球は本部にて準備する。
- (3) 競技者の数
 - ① 競技者の数:8名
 - ② 交代要員の数:8名以内
 - ③ 交代を行うことができる数:制限なし(自由交代制を採用する)
 - ④ ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数:3名以内
- (4) 役員の数
テクニカルエリアに入ることができる役員の数:6名以内
- (5) テクニカルエリア
設置する。
- (6) 競技者の用具
 - ① ユニフォーム
 - a) ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ストッキング)については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームをエントリー表に記載し、各試合に必ず携行すること。(FP・GK 用共)登録されたものを原則とする。
但し、GKにおいては、公式戦でのGKの経験、育成を目的にFPが交代で行う場合はビブスでの対応を認める。(選手番号は不問)
 - b) シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別できること。
 - c) シャツの背面に参加申込の際に登録した選手番号を付けること。
 - d) ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。
また、参加申し込みの際、GKのビブス対応について記載すること。
- (7) 試合時間
 - ① 試合時間は30分(前後半各15分)とする。
ハーフタイムのインターバル(前半終了から後半開始まで)は原則5分間
 - ② 試合の勝者を決定する方法(試合時間内で勝敗が決しない場合)
 - a) 1日目(リーグ戦)
延長戦、ペナルティキック方式を採用しない。
勝者には勝ち点3が与えられ、引き分けの場合は、両者に勝ち点1を与える。尚、順位の決定は勝ち点・得失点差・総得点・当該チーム同士の勝敗の順とし、それでも決定しない場合はペナルティキック方式によって順位を決めるものとする。
 - b) 2日目(トーナメント戦)

勝敗が決しない場合は延長戦を行わず、ペナルティキック方式により勝者を決定する。
ペナルティキック前のインターバル(自チームエリア前での打合せ)は原則1分間とする。

③ アディショナルタイムの表示は行わない。

(8) その他

① 1人審判制とし、第4の審判員の任命を行う。

② 負傷者の対応:主審が認めた場合のみ、最大2名ピッチへの入場を許可される。

③ WGBT計観測による既定の暑熱下において、前・後半中程に飲水タイムを採用する。

4. 代表者会議

(1) 1日目の第一試合開始60分前に本部にて、参加全チームの代表者で行う。

① 選手証の確認を行いますので選手証をお持ちください。

② リーグ戦はブロック毎のユニフォーム確認をお願いいたします。

※交代要員の選手は、必ずユニフォームと色違いのビブスを着用しベンチに入ること。

(2) 2日目の第一試合開始60分前に本部にて、参加全チームの代表者で行う。

5. 大会運営、他

(1) 会場準備及び片づけ

① 1日目

会場準備は各チーム2名以上及び集合している選手によって行う。

会場片づけは最終ゲームを行ったチームがゲーム終了後行う。

② 2日目

会場準備は各チーム2名以上及び集合している選手によって行う。

会場片づけは最終ゲームを行ったチームがゲーム終了後行う。

(2) 用具チェック

第一試合はゲーム開始30分前に本部前にて行い、チェック完了後ピッチ内を使用できる。

第二試合以降は前試合終了直後に本部前にて行い、チェック完了後ピッチ内を使用できる。

チェックは選手全員とする。

チェックは審判団とするが、対応できない場合は本部にて代行する。

(3) メンバー表

メンバー表は2部用意しチェックの時に持参し、1部を大会本部に提出、もう1部は対戦チームへ

(4) 雷の場合は試合を中止し、建物内へ避難をお願いいたします。

松本市あがた運動公園サッカー場:管理棟

6. 審判

(1) リーグ戦の審判は、主審・副審2名のユース審判による。決勝戦の主審以外のトーナメント戦の試合は主審と第4の審判とも帯同制とする。

(2) 決勝戦の主審は会場にいる当該チーム以外で経験等を考慮して運営本部よりお願いする。

(3) 主審・第4の審判とも有資格者が行う。

(4) 審判員は必ず、審判証(写真貼付)若しくは本協会WEB登録システム「KICKOFF」から出力された電子登録証を本部に提示し、審判資格を確認してもらうこと。

7. 懲罰

(1) 本大会の1日目は懲罰規定上の同一競技会とみなし、1日目終了時点で未消化の出場停止処分は2日目において順次消化する。ただし、警告の累積による場合を除く。

(2) 本大会期間中に警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。

(3) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については一般社団法人長野県サッカー協会、規律・フェアプレー委員会において決定する。

(4) 本実施要項に記載事項にない懲罰に関する事項は、一般社団法人長野県サッカー協会規律・フェアプレー委員会にて決定する。

8. 選手証

- (1) 本協会登録および本大会に参加申込を完了した選手のみが試合に出場する権利を有する。
- (2) 選手は、試合出場に際し、本協会WEB登録システム「KICKOFF」から出力された電子登録証により確認をして出場が認められる。

9. 表彰及び表彰式

- (1) 優勝チームには優勝杯と賞状を授与する。優勝杯は次回までこれを保持せしめる。
準優勝チーム及び3位チームには賞状を授与する。
- (2) 各チーム1名に優秀選手として記念品を贈呈する。(監督推薦)
- (3) 表彰式は参加全チームのスタッフ及び選手が参加すること。

10. 傷害保険

- (1) チームの責任において傷害保険に加入すること。
- (2) 大会会場において疾病・傷害が発生した場合、大会主催側は原則として応急処置のみを行うものとする。

11. 役員

- (1) 本大会はマッチ・ウェルフェアオフィサーをおきます。
- (2) 本大会競技運営委員は、一般社団法人長野県サッカー協会が任命し、委嘱状を交付された女子委員会メンバーにて構成する。

12. 新型コロナウイルス感染予防対策

- (1) 本大会はNFA新型コロナウイルス感染予防対策ガイドラインに沿った運営を行う。
- (2) 各チームは消毒薬、手洗い用せっけん、マスク、体温計などを用意し、感染予防対策に努める。
- (3) 各チームはNFAガイドラインに沿って、チームの選手、スタッフ、対応保護者の体温、体調管理を大会2週間前より行い、チームチェックリストに記載の上、本部に提出する。
- (4) 2週間以内の発熱、および体調不良の選手については、感染予防対策として出場を認めない。
また、スタッフや対応保護者についても同様とする。

13. その他

- (1) プライバシーポリシー同意書は、署名、捺印して、大会当日、参加費と一緒に本部に提出する。
- (2) 要項に規定されていない事項については規律・フェアプレー委員会において協議の上決定する。
- (3) 大会規定に違反、若しくはその他不都合な行為があった時は、そのチームの出場を停止する。
- (4) 出場チーム及び審判団は、大会運営を円滑にするため「本運営要項」を遵守すること。